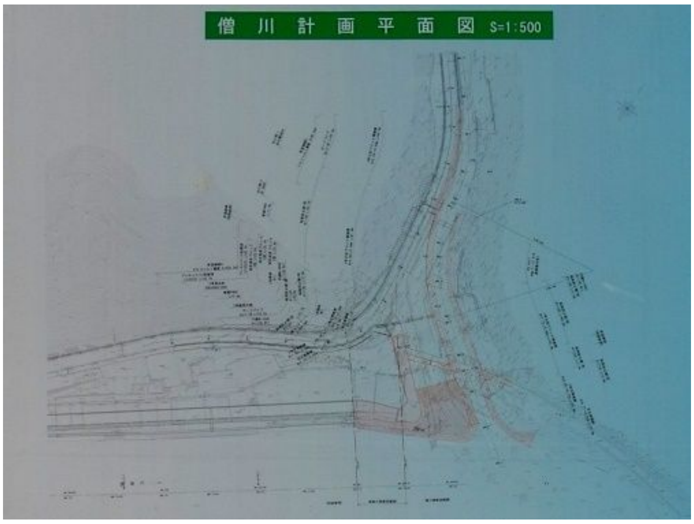
武田尾温泉地区で大規模改修工事が行われている。

福知山線廃線トンネルが工事道路として蘇っていた。

僧川流路変更工事現場。



左岸寄り付け替えられ住宅地区に住宅地が広がる？

23 号台風で水管橋流出後のリバーサイト住宅

名塩川合流点に袋玉石を置かれたが廃墟になった。

2004 年の 23 号台風で、水管橋が流される位の洪水が発生し住宅街が水没したリバーサイト住宅街も何度か小手先の対策が執られたが結局全戸移転になり無残な廃墟になってしまった。武田尾住宅地区も度重なる洪水に見舞われ嵩上げ工事が進められ、僧川も流路を変えるなど大規模改修工事が進行中である。この地域の住民の皆さんは、現在仮住まいされていることと思うが、嵩上げ工事完了後元の暮らしを取り戻されるのだろうか。安全と引き替えに昔の風情をなくしたことだけは間違い無い。廃線敷はハイキング道に解放されたが、長尾山第三トンネル北側にこれまでなかった、宝塚市 JR 連名の注意看板が建った。

武田尾温泉地区でも大規模な改修工事が進み、右岸側の元湯旅館を残すだけ。昔の面影は殆ど失われてしまった。河原に積み上げられた土嚢や斜面を多う緑のシート。工事が終わっても、昔のように阪神間の奥座敷に戻れるかどうか怪しげな気がする。廃線のトンネルは蒸気機関車からダンプトラックに変わったが工事用道路として蘇っていた。